

ひと 人口規模は市内10区のうち2番目。
小さな子どもの数は最多です。

人口 **252,167**人

No.1!
4歳以下人口 **11,312**人

No.1!
年間出生数 **2,309**人、年間自然増 **625**人

人口規模は北区に次いで、市内10区のうち2番目です(平成17年3月1日現在推計人口)。しかし、4歳以下の小さな子どもの人口や年間の出生数、年間の出生数から死亡数を引いた人口の自然増は、市内10区中最多です(平成17年1月1日現在住民基本台帳)。

東区は子どもが多く生まれているまちだといえそうです。

みどり 人口に比例して住宅が多く、都市化が進んでいますが、緑もたくさんあります。

No.1!
都市公園面積 **2,152,334**平方メートル。

市内10区で最大です(平成17年3月31日現在)。

区民1人当たりの面積は約 **8.5**平方メートルで、畳約5.2枚分です。
※札幌市環境局調べ



産業

農業、工業、商業の三拍子がそろい、バランスの取れた産業構成です。

農家の戸数 **298**(北区に次いで市内10区中 **2**位。平成12年2月現在。農林水産省「農林業センサス」)

従業員4人以上の製造業事業所 **271**(西区に次いで市内10区中 **2**位。平成14年12月現在。札幌市企画調整局「工業統計調査」)
※現在の札幌市市民まちづくり局

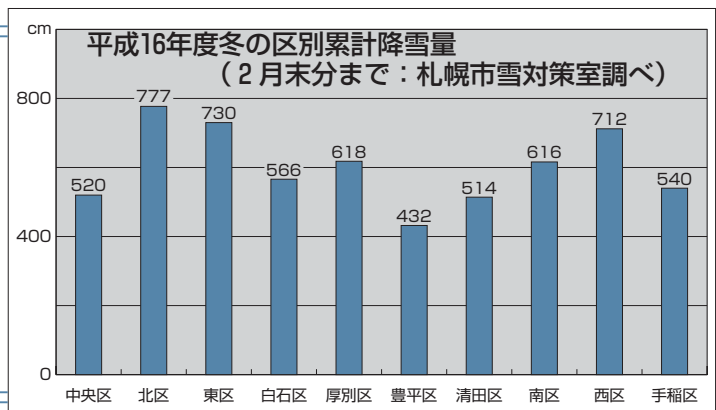
商業事業所数 **2,427**(中央区に次いで市内10区中 **2**位。平成14年6月現在。経済産業省「商業統計調査」)

雪

平成16年度の冬は大雪でした。

2月末までの累計降雪量 **730**センチメートル。

これは、北区に次いで市内2番目の量で、平年の同時期分(11月から2月末まで)の市内平均と比べて、**71**パーセントも多くなっています。



歴史

江戸時代末期に開拓が始まりました。

1866(慶応2)年、江戸幕府の命を受けた大友亀太郎が、現在の北13条東16丁目付近に、御手作場(模範農場)を作ったのが東区の村の始まりです。

1902(明治35)年に、現在の東区にあたる区域が「札幌村」となり、1955(昭和30)年に札幌市と合併しました。平成17年は合併**50**周年という節目の年にあたります。札幌市に区制が敷かれ「東区」が誕生したのは1972(昭和47)年です。



大友亀太郎